



災害復興とジェンダー課題

日時：**12月7日 [土]** 午後1時30分～午後5時（1時より受付開始）

会場：大阪府立大学中百舌鳥キャンパス B3棟119講義室

パネリスト

廣瀬 弥生
（元復興庁上席政策調査官）

山地久美子
（大阪府立大学客員研究員）

井上摩耶子
（ウィメンズカウンセリング京都代表）

討論者

田間 泰子
（大阪府立大学教授、家族社会学）

福永 真弓
（大阪府立大学准教授、環境社会学）

コーディネーター

伊田久美子
（大阪府立大学教授、女性学研究センター長）

東日本大震災の発生から2年半が過ぎましたが、復興の道筋はなかなか見えてきません。災害復興への女性の視点は、1995年の阪神淡路大震災時に指摘され、東日本大震災後の復興過程においてジェンダー視点による様々な議論や取り組みがありつつも、いまだ周辺にとどまり、災害復興におけるジェンダー主流化の実現にはほど遠い現状にあると言わざるをえません。

大阪府立大学女性学研究センターでは復興の現場においてジェンダー視点からの調査や事業に取り組んでこられた廣瀬弥生さん、山地久美子さん、井上摩耶子さんとともに、災害復興とジェンダー課題を議論する機会として本シンポジウムを開催します。災害復興の課題に関わってきた大阪府立大学の田間泰子さん、福永真弓さんを交えて、実りある議論をめざしたいと思います。

対象：どなたでも

参加費：500円（本学学生・院生、教職員は無料）

申込方法：氏名（ふりがな）、住所、電話番号を記してEメールまたはFAXでお申し込みください。

申込先：大阪府立大学女性学研究センター
Eメール：joseigaku@gmail.com
FAX：072-254-9947

当日参加も可能ですが、資料準備の都合上、できるだけ事前にお申し込みください。

お申し込みの際の個人情報、本講座の事務連絡、統計資料等の作成および本学公開講座等のご案内に使用いたします。利用目的以外の使用については、一切いたしません。

問合せ先：大阪府立大学女性学研究センター
〒599-8531 大阪府堺市中区学園町 1-1
電話：072-254-9948
（月～金：午後2時～午後5時）

中百舌鳥キャンパス



交通アクセス

- 地下鉄御堂筋線「なかもず」駅5号出口から南東へ約1000m
- 南海高野線「中百舌鳥」駅から南東へ約1000m
- 南海高野線「白鷺」駅から南西へ約500m